

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【馬宮西小学校】

| | |
|----------|---------------|
| ⑥ | 次年度への課題と学力向上策 |
| 知識・技能 | |
| 思考・判断・表現 | |

次年度に向けて
(3月)

年度末評価
(2月)

反映

| | | |
|----------|---|--|
| ① | 今年度の課題と学力向上策 | |
| | 学習上・指導上の課題 | 学力向上策【実施時期・頻度】 |
| 知識・技能 | <学習上の課題> 算数「変化と関係」における速さの変換 算数「数と計算」における四則に関して成り立つ性質 <指導上の課題> 個人差が大きい。反復や振り返りの時間が十分に確保できていない。 | ⇒ ルーブリック目標を立てることで、児童が主体的に学習に関わり、学び方の選択を行えるよう授業を展開していく。【各単元】 計算タイムの時間を使い、既習の振り返りや前学年の復習などドリルパークや計算ドリル、プリントを用いて児童の躓きに早く気づき、個別指導を行っていく。【週1回】 |
| 思考・判断・表現 | <学習上の課題> 算数「変化と関係・データの活用」における読み取り 算数全般において自分の考えの説明 <指導上の課題> 考えがもててもそれをうまく表現できない。語彙力が低い。 | ⇒ 出題された問題を全体で分析し、何を聞かれているのかを確認してから問題解決を行っていく。【毎授業】 授業の振り返りを行い、自分の考えを整理し、順序立てて授業で理解したことを表現させていく。【毎授業】 自分の考えをオクリンク上に提出することでクラスで共有するとともに友達の考えにも触れられるようにする。【毎授業】 |

全国学力・学習状況調査
<小6・中3> (4月～5月)

| | | |
|----------|-------|--|
| ⑤ | 評価(※) | 調査結果 学力向上策の実施状況 |
| 知識・技能 | | ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等 |
| 思考・判断・表現 | | |

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

結果提供(2月)

| | |
|----------|--------------------------|
| ② | 全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察) |
| 知識・技能 | |
| 思考・判断・表現 | |

結果提供(7月)

- 調査結果分析(7～8月)
- ①結果分析(管理職・学年主任等)
 - ②詳細分析(学年・教科担当)

| | |
|----------|--------------------------|
| ④ | さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察) |
| 知識・技能 | |
| 思考・判断・表現 | |

| | | |
|----------|-------|------------|
| ③ | 中間期報告 | 中間期見直し |
| | 評価(※) | 学力向上策の実施状況 |
| 知識・技能 | | |
| 思考・判断・表現 | | |

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

中間評価(9月)

目標・策の見直し

反映